

教科「芸術」

科目「美術Ⅱ」

2年次1, 2, 3, 4組(文型)、5組(理型)

単位数	1
担当者	田崎一浩
教科書	日本文教出版 高校美術2
副教材等	使用していません

【1】 科目の目標

表現及び鑑賞能力を伸ばし、造形的な創造活動の喜びを味わわせると共に美術を愛好する心情を育てる。

【2】 科目の内容と進め方

1 学期「基本を重視する活動Ⅱ」

描画併用デッサン・名画の模写油彩制作・作品鑑賞批評会

- 観察力を高め多くの絵画作品から名画の秘密を探り、絵画の良さを再発見させる機会を与える。

2 学期「個性的で独創的な活動Ⅱ」

選択教材（絵画・デザイン・彫刻）・作品鑑賞批評会

- 様々な技法を用いて自由な発想で制作の楽しさや表現の多様性と作品から受ける表現力を学ぶことを知る。

3 学期「自己を深く追及する活動Ⅱ」

最後の一点（自由制作）・年間作品のまとめ

- 美術を通して表現する意味を理解し、自由に絵作りや創作する楽しさを味わう。
- 絵画・デザイン・彫刻に親しみ、それらを大切にすること。

【3】 学習形態

1、2、3、4、5組の単独選択。

【4】 学習上の留意点

遅刻をせずに入室し制作準備を行う。事前に授業用具や制作着の着用を確認し忘れ物をしないよう注意する。制作した作品を大切に扱う。

【5】 評価の方法と評価の観点

① 評価の観点

関心・意欲・態度、発想や構想能力、創造的な技能、鑑賞能力の4観点で評価する。

② 評価の方法

創造活動の取り組み方

クロッキーブック、制作の進め方、中間批評会、完成作品、鑑賞自己評価などから総合的に評価する。

【6】 その他